

採択プロジェクトの概要

衛星データと予測AIが拓く、「かながわブランド農産物」の未来価格予測
AI-Hamster-開発プロジェクト

メンバー 株式会社 R0X、株式会社ゼンク

概要

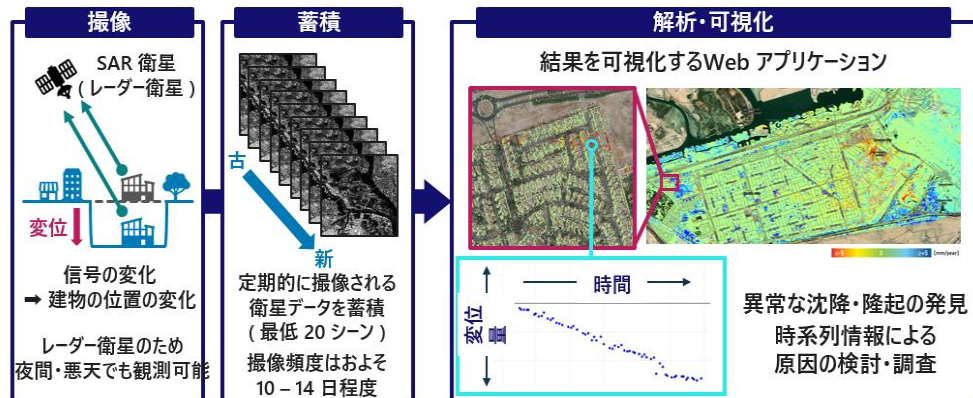


衛星から撮影した作物の生育状況が分かる画像データを解析し、AI技術と組み合わせることで、農産物の未来の市場取引価格を高精度で予測できるアプリケーションモデルを開発する。

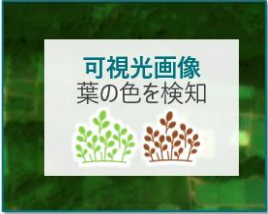
変位解析によるインフラ管理ソリューションの現地実証プロジェクト

メンバー 株式会社スペースシフト、日揮グローバル株式会社

概要



同一地点を定期的に撮影した衛星データを活用し、港湾や鉄道等のインフラ設備の位置変化を解析し、遠隔から、広範囲で点検や保全が必要な設備を把握できるアプリケーションモデルを開発する。

衛星×AI による遊休農地探索プロジェクト	
メンバー	株式会社スペースシフト、株式会社インフォマティクス
概要	2種類の衛星データ SAR画像 葉の形状を検知  可視光画像 葉の色を検知  遊休農地探索 可視化  遊休農地の確率（10段階で表示） 利活用例 遊休農地パトロールを実施する際の優先順位付けデータとして活用 （確率1～3） 見回り対象から除外  （確率4～7） 優先箇所が終わったら見回り  （確率8～10） 優先して見回り  農地の活用状況の分かる衛星画像データを活用し、AI 技術と組み合わせることで、遊休農地の可能性を可視化することのできる遊休農地探索サービスを開発する。